

# ◆総合計画推進委員会 質問・意見に対する回答

資料1

No.	区分 (調書ページ)	施策	質問・意見等の概要	担当課による回答	担当課
1	基本目標4 (P82・83)	(5)国道、道 道の整備促進	<p><b>【国道241号交通事故対策事業及び無電柱化事業について】</b></p> <p>国道241号は、従前より渋滞が激しく、上記事業が進捗することについては、ありがたく思っています。</p> <p>ただ、近くで見ていると、歩道を中心に何回もアスファルトを剥がし、掘削し、埋め戻し舗装をしており、無駄も多く効率が悪い様に思われます。</p> <p>縦割り行政で止むを得ない点もあるかと思いますが、もう少し効率よく事業を進めることはできないのでしょうか。</p> <p>このことは、SDGsアイコン13の温室効果ガス削減に資することになると思いますし、公共部門が率先することに意味があると思えます。</p>	<p>国道241号には、水道管、雨水管、污水管など多くの埋設物があり、本工事におきましては、これら施設の移設又は新設を行う必要がある他、無電柱化を図る為、電線や通信ケーブル等を集約する設備を新たに埋設する必要がありますが、工事が夜間に限定されることから、これらの工事全てを同時に行うことが困難であり、数回に分けて段階的に工事を行う必要があります。</p> <p>ご指摘いただいた、「温室効果ガス削減」を図る為には、本工事におきましては、段階的な施工を極力最小限に留めることが重要であることから、各埋設物を可能な限り同時施工することにより、建設機械等から発生する温室効果ガスの抑制に努めているところであります。</p> <p>また、夜間に開削を行った場合は、舗装の仮復旧を行っておりますが、交通量や歩行者の多い国道241号において、舗装の仮復旧を行うことが、歩行者や自転車、車の安全で円滑な通行を確保する上で極めて重要であり、SDGsで定める目標11の「安全で持続可能なまちづくり」にも寄与するものであると判断しているところであります。</p> <p>ご指摘いただいたご意見につきましては、事業主体である北海道開発局帯広開発建設部とも共有し、より一層連携を取りながら、効率的且つ利用者の安全に配慮した工事に努めてまいります。</p>	都市計画課
2					